

家族のための“心のケア（精神）イベント”

～アンデス音楽

・チャリティーコンサート～

・・・心の病気がこんなにも多くなってしまった時代、ペルーやボリビアの音楽で少しでもご家族の気持ちが安らぎ明るくになりますように・・・

8月9日(土) 14:30~(開場14:00)

滝沢ふるさと交流館 チャグチャグホール 入場無料

出演：ルセリート（東京）

地元の同好グループ



* * 募金につきましては、
NPO岩手県精神保健福祉連合会
“がんぶくれん”の活動に寄付させて
いただきます。

* * 当日は、福祉事業所の物販、
心のケアに関する図書コーナー
などがあります。



主催：滝沢カッコウの会

後援：滝沢市

問合先：高松 (090-9534-7924)

【宮古会場】8月10日(日)宮古市民文化会館 中ホール(14:30~ 開場14:00)

【開催趣旨】

ここ数十年、県内では、精神疾患により通院される方が増え続けており、学校内でのいじめなどから来る不登校や引き籠りも看過できなくなっています。また、自殺死亡率が非常に高い県でもあり、心のケア（精神）が大切な時代となっています。心の不安から派生する問題は多岐にわたり、本人や家族が、誰に相談したらいいかわからず、孤立したり、人にわかってもらえないといったことが起こりがちです。

このような状況を踏まえ、“心のケア（精神）”の大切さについて、関心を持っていただき、ご家族を応援する、チャリティコンサートを開催することといたしました。

《ルセリート紹介》

東京都台東区で活躍する下町ケーナ同好会（1997年設立）のメンバーにより、2008年に結成され、様々な場で演奏活動をしています。

東日本大震災の年には岩手県沿岸部の被災地を訪問し演奏、その後も都心を中心に「復興支援コンサート」を続けています。多彩な楽器を用いてペルーなど南米諸国の音楽を幅広く演奏するグループです。

《募金先：NPO岩手県精神保健福祉連合会について》

NPO岩手県精神保健福祉連合会は、家族会をベースに福祉事業所が正会員となり、趣旨に賛同する団体や医療機関、個人の方々が賛助会員となっています。

事業は広範囲となっており、情報提供・啓発活動としての会報誌発行、ホームページ運営のほか、家族相談、本人支援、関係図書の貸出しなどを行っています。

本年10月7日（火）には、2年に一度の「家族市民大会」を花巻市で開催することとしており、市民レベルから、こころのケア（精神）の活動を展開していく予定です。



ホームページ

【主催者の紹介】

●かっこうの会：滝沢会場

「カッコウの会」（滝沢市）は、平成10年3月に設立し、みんなで協力しながら、楽しく有意義な活動をしています。

日頃の悩みや困ったことが安心して話せ、自分が元気になれる会です。

「カッコウの会」は、同じ悩み、苦しみを持つ家族の語り合いだけではなく、まず家族から精神障がいについて研修することで知識を深め、さらに地域社会への理解を広げていきたいと考えております。

●アミーゴいわて：宮古会場

今回の趣旨に賛同し開催チラシを置いていただく喫茶店など8店です。



蔵カフェ（盛岡市三本柳）、ポラン新胡月（盛岡市南大通）、喫茶GEN・KI（盛岡市新庄岩山）、

珈琲・うつわ わたなべ（盛岡市中央通）、カレー工房チャルテン（盛岡市中ノ橋通）、

喫茶ルパン（盛岡市松園）、おうちカフェMiuMiu（奥州市水沢区大町）、和食処・浜ゆう（宮古市大通）